

2016年1月8日

「住まいの耐震博覧会」と「木と住まいの大博覧会」を同時開催  
**住宅の耐震化、木のある暮らし、省エネ住宅の最新情報を一挙に発信**

1月29日(金)、30日(土)、31日(日) 於：東京ビッグサイト **入場無料**

◆ ニュースポイント ◆

ナイス株式会社(平田恒一郎社長、本社：神奈川県横浜市)は1月29日(金)、30日(土)、31日(日)の3日間、住宅や暮らしに関連する130社以上の企業や団体が一堂に会し、地震に強い家づくりや木のある暮らし、環境や健康、高齢者に配慮した住宅、リフォームなど一般ユーザーからプロユーザーまで幅広く情報を発信する住宅総合展示会「住まいの耐震博覧会」を開催いたします。

さらに、これまで「住まいの耐震博覧会」内に設けていた木材ブースを「木と住まいの大博覧会(主催：一般社団法人 木と住まいの研究協会、一般財団法人 木構造建築研究所、ナイス株式会社)」として発展させ、林野庁の後援のもと同時開催します。

なお、「住まいの耐震博覧会」は2015年、林野庁が後援する「ウッドデザイン賞2015」で上位賞となる「優秀賞(ライフスタイルデザイン部門) 林野庁長官賞」を受賞しました。



## 住宅の耐震化と防災の重要性を紹介

### ◆必ず起こる大地震、急務となる住宅の耐震化

政府は、今後30年以内に70%の確率でマグニチュード7クラスの首都直下地震が発生するとしており、最悪の場合、61万棟が全壊・消失し、死者数は約23,000人、経済被害は約95兆円にのぼると推計しています。南海トラフ巨大地震についても同様に今後30年以内に70%の確率で発生するとし、いずれの大地震も起こらない確率はわずか9%、30年以内にいずれかの地震が91%の確率で発生するということです。巨大地震は近い将来「必ず起こるもの」として対策を講じる必要があります、ひっ迫した状況にあります。

国の中央防災会議では建築物の耐震化率を100%に高めるなどの適切な防災対策を講じれば、被害を10分の1程度にまで減らせるとしています。そして、国土強靱化基本計画の中で建物の大規模倒壊などによる死傷者の減少を掲げ、防災の最も重要な対策として2013年には82%だった住宅の耐震化を2020年までに95%にまで引き上げることを盛り込んでいます。

### ◆住宅の耐震化を分かりやすく学ぶ場

耐震ゾーンでは、1981年以前の「旧耐震基準」で建てられた住宅、1981~2000年の「新耐震基準」で建てられた住宅、2000年以降の「現行の新耐震基準」で建てられた住宅に関して、動く耐震模型を用いて揺れの違いを知っていただくことで、耐震診断や耐震改修の重要性を訴えます。また、最新の耐震改修方法や耐震補強部材などについても紹介するほか、ご自宅の耐震性に関する相談を「NPO法人住まいの構造改革推進協会」の会員企業が無償で応じます。

また、マイクロ波により建物の外側から外壁下地材や土台、柱などの木部の含水率を測定し、白アリや腐朽の原因となる水漏れ被害を検知することができる木質水分計や、床下や天井内部の劣化や害虫調査に有効な遠隔操作ロボット、断熱材や下地、雨漏りなどを確認できるハンディ・サーモカメラなどを展示し、実際に操作していただけます。



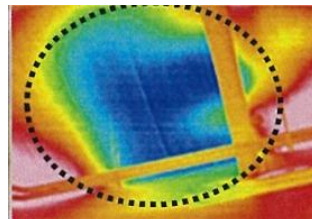
耐震模型で旧耐震基準と新耐震基準の耐震性の違いを学べます



最新の耐震改修方法や耐震補強部材などもご紹介します



免震機能を搭載した地震体験車で大地震の揺れを体験し防災意識を高められます



ハンディ・サーモカメラによる屋根裏の雨漏り映像

## 健康・省エネ・快適性に配慮した最新の住宅を紹介

### ◆健康寿命の延伸に寄与して環境にも優しいスマートウェルネス住宅を体感

超高齢化社会に突入した日本において、日常的に介護を必要とせずに自立した生活ができる期間である「健康寿命」の延伸は最も重要な課題の一つとして掲げられています。健康長寿社会の実現は、国民の幸せをはじめ、医療・介護費の抑制による財政健全化、産業発展など社会全体の幸せをもたらすとし、国は「スマートウェルネス住宅」の普及を推進しています。

スマートウェルネス住宅ブースでは、ナイスグループが横浜市および慶應義塾大学と共同で開設した「スマートウェルネス体感パビリオン」のコンセプトに基づき、断熱の違いが体感温度や血圧などに影響を与えることが体感できる設備などを設置し、住宅と健康な暮らしの関係について学ぶことができます。また、保温性・断熱性・遮音性・透湿性・気密性に高い性能を有するセルローズファイバー断熱材や木質系繊維断熱材を使用したスマートウェルネス住宅仕様の躯体展示も行います

さらに住宅の断熱性能の違いや内装の木質化率の違いが人の生理面や心理面に与える影響など慶應義塾大学とナイスグループが共同で進めている実証実験についても紹介します。



スマートウェルネス仕様の実物大躯体を展示

#### 従来住宅とスマートウェルネス住宅の概念(冬季のイメージ)



体に負担がかかりヒートショックが起きやすい。活動量も低下。

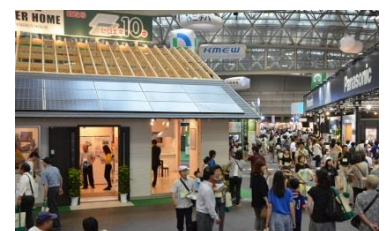
体の負担を軽減しヒートショックが起きにくい。活動量も増え活発に。

### ◆最新の電力自由化時代に適合した省エネルギー住宅を紹介

建物の高い断熱性や設備機器の省エネ性により二酸化炭素排出量を抑制する「低炭素住宅」や、年間での一次エネルギー消費量が正味でゼロまたはおおむねゼロとなる「ゼロ・エネルギー住宅」についてご紹介します。

通気性に優れ、軽量化、省施工となる屋根一体型太陽光パネルを搭載し、蓄電池を使って昼間は電力を蓄電し、夜間や災害時には住宅へ電力を供給するスマートハウスのシステムをご紹介します。

そのほか、20名を超える「うちエコ診断士」がご自宅の光熱費や住宅設備機器、家電の仕様などから二酸化炭素排出量を算出し、光熱費を節約したエコな暮らし方や、省エネ化リフォームなどのアドバイスを行います。



屋根材と一体化した太陽光パネルを実際の躯体で紹介

### ◆超高齢化社会に向けてバリアフリーリフォームをご提案

超高齢化社会を迎え日常生活において介護の必要性が高まる中、安全性や快適性を高めるバリアフリーリフォームをご紹介します。手足に重りなどを装具して高齢者疑似体験をしながら通常は引き戸として使用しながらもワンタッチで開き戸としても使用できるドアや、ベンチシートのユニットバスなどの最新の高齢者対応設備を体感いただけます。



高齢者疑似体験 (イメージ)



主催：一般社団法人 木と住まいの研究協会  
一般財団法人 木構造建築研究所  
ナイス株式会社  
後援：林野庁、素適木材倶楽部、  
一般社団法人 強靱な理想の住宅を創る会

国土の約7割を森林が占め、世界有数の森林国である日本は、本格的な利用期を迎えた良質な森林資源が潤沢にある恵まれた状態です。

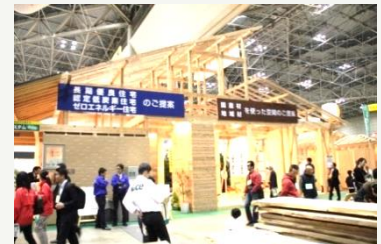
住まいや暮らしに木を取り入れることは生活に潤いをもたらすだけでなく、地球温暖化対策や森林の保全・育成、地域経済の活性化など、人々の幸せと持続可能な循環型社会の実現に寄与します。

「木と住まいの大博覧会」は、「木の暮らし、可能性を未来へ繋ぐ」をコンセプトに、木材を使った住宅を始め、木を用いたインテリアや家具、中大規模木造建築物、「木育」など、一般ユーザーからプロユーザーまで楽しみながら木のことを学び親しんでいただける展示会です。

### ◆良質な国産材を用いた構造躯体を展示

東京都（港区）や神奈川県、北海道（下川町）、福島県、栃木県、茨城県、静岡県（小山町）、長野県、和歌山県、徳島県、宮崎県など11の自治体が参加し、各々の良質な地域木材を紹介します。産地や樹種ごとに特性の違う木材の適材適所な活用法など地域の木材を取り入れた家づくりや暮らしをご提案します。

長期優良住宅や認定低炭素住宅、ゼロ・エネルギー住宅など地域における一定の良質な木造住宅が補助される「地域型住宅グリーン化事業（国土交通省補助事業）」に対応するオール国産材の実物大躯体を展示します。この構造躯体には併せて省エネ性能の確保に必要な断熱材やサッシ、太陽光発電システムなどの各種設備機器を展示します。



高性能、高品質な木造住宅を実際の構造躯体を通じて紹介

### ◆日々の暮らしの中で木々のぬくもりを感じる内装やリフォームをご提案

日常生活の中で木の持つ香りや質感、温かみなどを感じていたけりよう、木を用いた内装空間展示を行います。木にはリラックス効果や調湿効果、カビやダニの発生を抑える効果、光や音の反射を和らげる効果など様々な効能が得られること紹介するとともに、フローリングを用いて樹種によって歩行感や質感が異なることを体験できる展示を行います。

また、マンションにおける木質化リフォームコーナーを設け、国産スギを使用したフローリングや木からつくられた体に優しい天然壁紙、和紙、珪藻土といった自然素材を使用したリフォームプランなどを紹介します。DIY体験コーナーとして塗り壁体験ができるコーナーもご用意しています。



木質化リフォーム（イメージ）



DIY体験コーナーで自分流のリフォームを体験できます

### ◆世界で一つだけのインテリアやエクステリアを製作

森のガーデニングコーナーでは、森の中で樹木に囲まれた空間を再現し、木の持つ香りや質感、温かみを五感で体験していただけます。このコーナーでは外装材やウッドデッキ、ガーデニングなどのエクステリアをご紹介します。

国産材を使用した家具や小物、アロマをはじめ、様々な樹種や形、大きさの一枚板から自分オリジナルのテーブルをご注文いただけるコーナーも登場します。



自分だけのオリジナル家具を製作できます

## ◆木造ゼネコンとして中・大規模木造建築も紹介

2010年に施行された「公共建築物等木材利用促進法」を契機に学校や園舎、老健施設、店舗などの木造化や木質化への注目が高まっています。

会場では一般流通材によるトラス構造を用いて大空間を実現した店舗を想定した実物大構造躯体を展示し、コストを抑えた木造建築物の新しい姿を紹介します。

また、ナイスグループが日本の在来軸組工法を用いてベルギーで建築した約7,000㎡(4階建て)の木造複合老人ホームの模型を展示します。新しい木造建築として注目を集めるCLTでは、同じくナイスグループが宮城県で建設を計画している2階建て事務所棟の模型も展示いたします。



12mの間口を可能としたトラス構造の実物大躯体も展示



最新のCLTについても紹介

## ◆木の良さや価値を再発見する新しい賞を紹介

公益社団法人 国土緑化推進機構の協力のもと、「木のある豊かな暮らし」を普及・発展させて日々の生活や社会を彩りながら木材利用を促進することを目的に、林野庁が後援となって創設された「ウッドデザイン賞(新・木づかい顕彰)」の紹介コーナーを設けます。

ウッドデザイン賞は、木の良さや価値を再発見させる製品や取り組みについて、特に優れたものを消費者目線で評価し、表彰する制度です。

「住まいの耐震博覧会」はその上位賞である「優秀賞(ライフスタイルデザイン部門) 林野庁長官賞」を受賞しました。そのほか、ナイスグループでは、「パワービルド工法」「パワーホーム、フェニーチェホーム」など7つの取り組みで「ウッドデザイン賞2015」を受賞しました。



## ◆親子で木とふれ合う場

発育に良いとされる「木育」体験コーナーや、木の小物づくりワークショップや木工体験コーナーなど、親子で木に親しみながら木の持つ様々な特性を学んでいただけます。



親子連れでにぎわう木育、木工コーナー

### ◆開催概要◆

名 称：木と住まいの大博覧会

日 時：2016年1月29日(金) 13:00~17:00 (商談日)

1月30日(土) 10:00~17:00

1月31日(日) 10:00~16:00

入場料：無料

会 場：東京ビックサイト 西1ホール

主 催：一般社団法人 木と住まい研究協会、一般財団法人 木構造建築研究所、ナイス株式会社

協 賛：木材有力メーカー

後 援：林野庁、素適木材倶楽部、一般社団法人 強靱な理想の住宅を創る会

## ◆耐震や防災、健康や省エネなど住宅づくりに役立つセミナーを開催

注目セミナー（詳細はホームページで追って公開します）

タイトル	講師	時間
ヨーロッパのエンジニアが解説する日本式 在来軸組工法の魅力	ベルギーにおける大規模木造建築物事業主 フランソワ・マルリエ氏	29日 13:30~14:20
予防医学からみた住居の環境	首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 教授 星 且二氏	30日 11:30~12:20
すばらしい！！日本の木造建築	(一財)木構造建築研究所 港 以知郎	30日 10:30~11:20
プロでも意外と知らない「木の知識」	秋田県立大学木材高度加工研究所 所長 林 知行氏	31日 12:30~13:20
日本人として知っておきたい木 30 種	正プラス(株) 代表取締役 /オークヴィレッジ (株)代表取締役会長 稲本 正氏	31日 14:30~15:20
木材の割れなどの法的判断	弁護士法人 匠総合法律事務所 秋野 卓生氏	31日 13:30~14:20
省エネ住宅のメリットについて～快適性の向上 や暖冷房費の削減効果の試算など～	住宅金融支援機構	30日 14:30~15:20 31日 10:30~11:20
CLTの現状と課題	(一社)日本CLT協会	29日 14:00~14:50
30分でわかる「家庭エコ診断」 ～光熱費削減で地球温暖化ストップ！～	全国うちエコ診断実施機関うちエコ診断士 (環境省公的資格) 岸 繁男氏	30日 10:00~10:30 31日 10:30~11:00
意外と知らない地盤の知識	ジャパンホームシールド(株) JHS地盤解析部 技術営業課 主任 浦山 剛氏	31日 11:00~11:30 31日 14:00~14:30
木造建築の欠点と弱点その解決方法	耐震補強研究所(株) 代表取締役 大津 紀一氏	30日 12:00~12:30 31日 12:00~12:30
その時どうする！巨大地震・津波への対応	(株)ハイドロソフト技術研究所執行役員兼研究開発セン ター長 大阪大学客員教授/名古屋大学客員教授/熊本大 学客員教授/名城大学特任教授 川崎 浩司氏	30日 14:30~15:00 31日 11:30~12:00
「知って対策！地震最新情報」 ～今すぐ行動！首都直下地震の対策を！	ナイス(株) 事業開発本部 一級建築士 和氣 隼人	30日 15:30~16:00

### ◆開催概要◆

名 称：住まいの耐震博覧会

日 時：2016年1月29日（金）13:00~17:00（商談日）

1月30日（土）10:00~17:00

1月31日（日）10:00~16:00

入場料：無料

会 場：東京ビックサイト 西1・2・3ホール

主 催：ナイス株式会社

協 賛：木材・建材・住宅設備機器有力メーカー

後 援：ナイスパートナー会連合会、ナイスわくわくクラブ、素適木材倶楽部、一般社団法人 強靱な理想の住  
宅を創る会、一般社団法人 木と住まい研究協会、NPO法人 住まいの構造改革推進協会

ホームページ：<http://www.nicefair.com/>

理想の家づくりのヒントが満載



この件に関するお問い合わせ先\*\*\*\*\*

ナイス株式会社 広報室 宮川・内野 TEL：(045) 501-5048

〒230-8571 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1 ナイスビル8F